

米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24への参加について

【演習参加の目的】

自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、同盟国及び同志国との連携強化により、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化するもの。

【演習の沿革】

「ヴァリアント・シールド」は、2006年から隔年で米国が実施している統合演習（実動演習）です。米国からの招待を受け、今回初めて自衛隊及び諸外国が本演習に参加します。

【演習の実施場所】

演習はグアム、ハワイを含むインド太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

自衛隊は主に日本周辺海空域及び日本国内の自衛隊施設、在日米軍施設等において、各種の訓練を実施します。

米国以外の参加国の日本への来訪は予定されていません。

【演習の実施期間】

令和6年6月7日（金）～6月18日（火）の間（前後に準備期間及び撤収期間あり）で予定しています。夜間及び土日を含む計画も一部ございますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

訓練実施場所（日本国内）

➤ 米軍戦闘機等展開訓練（八戸、松島）



➤ 共同患者後送訓練（新田原、厚木、横須賀）



➤ 共同統合対艦戦闘訓練（相浦、国分、奄美等）



➤ 共同空挺降下訓練（北海道大演習場）



➤ 共同対航空戦闘訓練（八戸、松島、襟裳等）



➤ 共同滑走路復旧訓練（硫黄島）



※写真はイメージです

米国主催多国間演習ヴァリアント・シールド24における 訓練実施場所について

同演習においては、主に以下の施設等において訓練を行う予定です。

- ① 米軍戦闘機等展開
八戸航空基地、松島基地
- ② 共同対航空戦闘
八戸航空基地、松島基地、襟裳分屯基地
- ③ 共同統合対艦戦闘
相浦駐屯地、国分駐屯地、奄美駐屯地・瀬戸内分屯地
- ④ 共同空挺降下
横田基地（搭乗）～北海道大演習場（降下）、東千歳駐屯地
- ⑤ 共同滑走路復旧
硫黄島航空基地
- ⑥ 共同患者後送
米軍艦艇／四国沖 ～ 海自救難艇（US-2）～ 新田原基地 ～ 空自輸送機（C-130H）～
海自厚木航空基地 ～ 陸自ヘリ（UH-1J）～ 横須賀米海軍病院

米軍戦闘機等展開

- 米軍戦闘機等が、海自八戸航空基地及び空自松島基地への展開訓練を行います。
- 展開先である両自衛隊基地において運用態勢を確立し、近隣の訓練空域において空自戦闘機等との共同訓練を実施します。
- 海上自衛隊及び航空自衛隊は、米軍機の受入れ及び共同での地上支援態勢の確立を演練します。

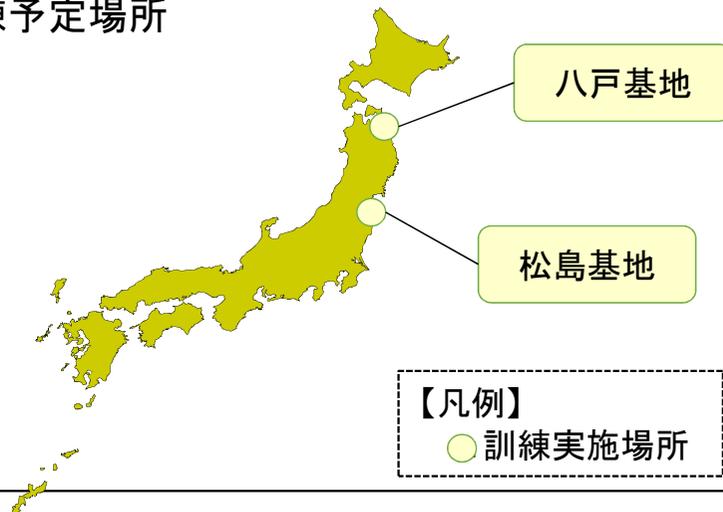
【期 間】

米軍戦闘機の展開期間：令和6年6月10日（月）～18日（火） ※前後に展開・撤収期間あり

【参加部隊】

海上自衛隊 航空集団
航空自衛隊 航空総隊、航空支援集団、航空教育集団
米 軍 戦闘機×6機程度、地上要員約100名（各基地）

訓練予定場所



訓練イメージ



共同対航空戦闘

- 北部の空域等において、日米の戦闘機及び陸自・空自の防空アセット等による対航空戦闘訓練を実施します。
- 実弾は使用しません。

【訓練期間】

令和6年6月10日(月)～14日(金)、17日(月)

【参加部隊】

陸上自衛隊 ホーク部隊×1個中隊

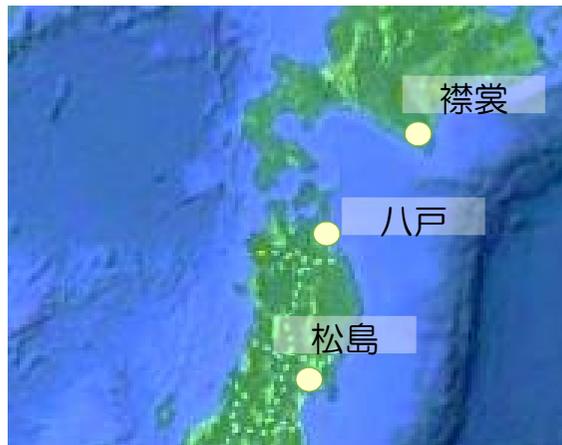
航空自衛隊 ペトリオット×1個高射隊、戦闘機、早期警戒管制機、空中給油機 等

米 軍 戦闘機、空中給油機 等

※八戸・松島に展開した米軍機のほか、航空自衛隊の戦闘機等が訓練空域において共同訓練に参加します。

※自衛隊のホーク及びペトリオット部隊が襟裳分屯基地に展開します

訓練予定場所



訓練イメージ



共同統合対艦戦闘

- 九州所在の陸自部隊が、洋上にいる日米の艦艇及び航空機と連携しながら、対艦戦闘訓練を実施します。
- 訓練は駐屯地内(相浦、国分、奄美及び瀬戸内分屯地)で実施し、実弾は使用しません。

【期 間】

令和6年6月7日(金)～6月10日(月)

【参加部隊】

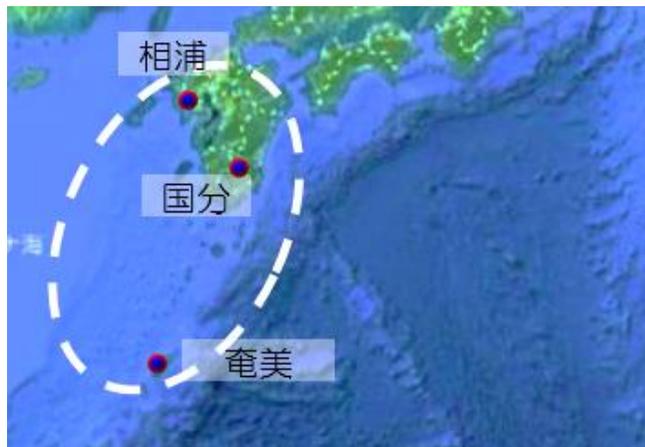
陸上自衛隊 地对艦ミサイル部隊×2個中隊、電子戦部隊×1個中隊

海上自衛隊 艦艇等

航空自衛隊 戦闘機、空中給油機等

米 軍 艦艇、戦闘機等

訓練予定場所



訓練イメージ



共同空挺降下

- 陸上自衛隊の空挺団が米陸軍歩兵部隊とともに、米軍横田基地から米空軍の航空機によって北上し、北海道大演習場上空からの空挺降下を実施します。
- 降着後、陸上自衛隊普通科連隊を対抗部隊として、日米共同による地上戦闘訓練を実施します。

【期 間】

令和6年6月15日(土)・予備日16日(日)

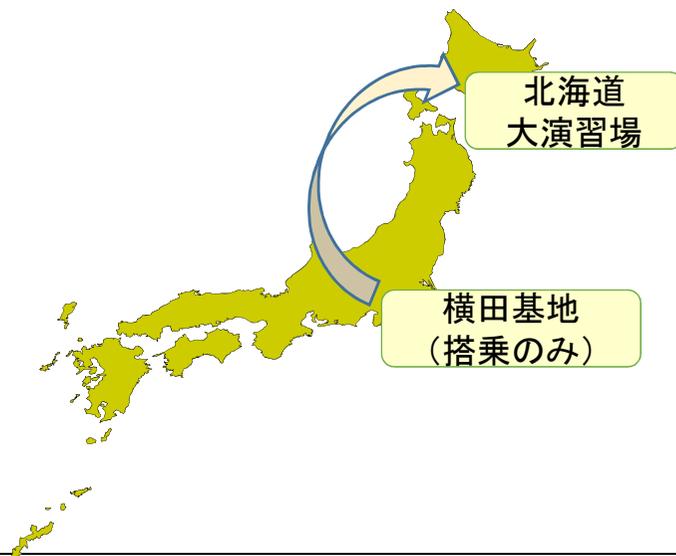
【参加部隊】

陸上自衛隊 空挺団 約60名、普通科連隊 約30名

米 軍 陸軍空挺部隊 約10名、空軍輸送機(C-130)×3機

※気象状況により、陸自CH-47×3機によるヘリボン訓練に変更

訓練予定場所



訓練イメージ



共同による空挺降下



空挺降下後の地上戦闘

共同滑走路復旧訓練

- 滑走路等の損傷を想定し、硫黄島航空基地において、硫黄島航空基地隊員が米海軍・海兵隊とともに滑走路の応急復旧を演練します。

【期 間】

令和6年6月7日(金)～17日(月)

【参加部隊】

海上自衛隊 第4航空群 硫黄島航空基地隊 約5名

米 軍 海軍及び海兵隊の建設部隊等 約40名

※人員及び機材の輸送のため、米軍の輸送機が飛来します

訓練予定場所



訓練イメージ



共同患者後送

○ 洋上の艦艇内で複数の傷病者が発生したという想定のもと、自衛隊の陸・海・空のアセットによって、患者発生地における救助から、米海軍病院に至るまでの後送を演練します。

【後送ルート】 四国沖～新田原基地～厚木基地～横須賀米海軍病院

【期 間】

令和6年6月10日(月)(予備日:13日(木))

【参加部隊等】

陸上自衛隊 UH-1J×3機程度、衛生員

海上自衛隊 US-2×1機

航空自衛隊 C-130H×1機、U-125A×1機、UH-60J×1機、衛生員

米 軍 横須賀米海軍病院、衛生員

訓練予定場所



訓練イメージ



米艦艇で発生した複数の患者を海自救難艇(US-2)で救難後、複数の自衛隊アセットにより米軍病院へ後送